事務事業評価票[市単独補助金] 令和 4 年度

				3当課	しま	はら観	観光課								
	補助金(事業)名	大会・会議等誘致	奨励金事業				整理	番号	1710						
4	根 拠 法 令 等	●長崎県コンベンション ●島原市大会・会議等認		金実施要綱		実施を義務付	務付ける規定) (なし						
事項	関連する市勢振興	目 基本目標3 賑わいと活力	を興すまちづくり	-	予 算 科 目	7 款 1	項 3 🛭	●継続	継続 ○新規						
	計画の基本計画	施 施策3-4 訪れてみたい、魅	力のあるまち	▼	区分	奨励·助ß	龙		•						
		本市を含む地域を会場	景として開催される	大会等又は	研修会(3		始期	平成	2 年度から						
	対象(団体名等)	ンション)団体				期間	終期	令和	年度まで						
事	古类の北目なが畑														
	事業の背景及び概要(現状、課題)、ま	本市の観光振興及び地域の活性化を図るため、各種大会・会議・研修会等を積極的に誘致しその各種大会等 を開催する団体に対して、市内宿泊施設に宿泊した延べ人数等に応じて奨励金の交付を行うことで、宿泊客 等の増加や交流人口の拡大を図ることを目的としている。													
業	たは交付団体の活動目的、活動内容														
0	など														
概	目 指 す 成 果														
要	く交付対象団体等をどの ような状態にしたいの	参加者数、延べ宿泊者数	数の増加												
×	か)														
等															
	補助金交付内容等	本市を含む地域において					開催する	団体に対	対し、参加者						
	〈 積 算 基 礎 等)	等が市内の宿泊施設に宿	百旧しに処へ人剱に	心し奨励金(明	別风金) ど	父刊する									
		00 左座	01 左座	0.7	- # T	0.5	- -	1	4 左皮						
#	年度 区分	30 年度 実 績	31 年度	2 年 実 絹		3 年			4 年度 予算額						
事	補助金交付額(千円)	4, 879	4, 520	, n	870		1,610		4, 500						
業	 ① 団体等事業費 	4.050						i e							
曲	(千円)	4, 879	4, 520		870		1,610		4, 500						
費	(千円) ② 会 費 等	4, 879	4, 520		870		1,610		4, 500						
等	(千円) ② 会 費 等 前年度繰越金	4,879	4, 520		870		1,610		4, 500						
等の	(千円) ② 会 費 等 前年度繰越金 市 補 助 金	4, 879	4, 520		870		1, 610 1, 610		4, 500						
等の推	(千円) ② 会 費 等 前年度繰越金 市 補 助 金 その他の助成金														
等の	(千円) ② 会 費 等 前年度繰越金 市 補 助 金 その他の助成金 その他雑収入 次年度繰越金	4,879	4, 520		870		1,610								
等の推	(千円) ② 会 費 等 前年度繰越金 市 補 助 金 その他の助成金 その他雑収入 次年度繰越金 (②-①)	4,879	4, 520	が充当されて	870	oれる キ 。のケ	1,610	記載)(4, 500						
等の推	(千円) ② 会 費 等 前年度繰越金 市 補 助 金 その他の助成金 その他雑収入 次年度繰越金 (②-①)	4,879	4, 520	が充当されて	870	つれるものか 目	1,610	己載)(4, 500						
等の推移	(千円) ② 歳 費 等 前 年 度 繰 越 金 市 補 助 金 その他の助成金 その他雑収入 次年度繰越金 (②-①) 3 年度の当該団	4,879 0 体等の事業費の主力	4,520 0 な内訳(市補助金	が充当されて	870 0 いると思え		1,610	記載)(4,500 — — 単位:千円)						
等の推移	(千円) ② 会 費 等 前年度繰越金 市 補 助 金 その他の助成金 その他雑収入 次年度繰越金 ②-①) 3 年度の当該団	4,879 0 体等の事業費の主力	4,520 0 な内訳(市補助金 金 額	が充当されて	870 0 いると思え		1,610	記載)(4,500 — — 単位:千円)						
等の推移	(千円) ② 会 費 等 前年度繰越金 市 補 助 金 その他の助成金 その他雑収入 次年度繰越金 ②-①) 3 年度の当該団	4,879 0 体等の事業費の主力	4,520 0 な内訳(市補助金 金 額	が充当されて	870 0 いると思え		1,610	記載)(4,500 — — 単位:千円)						
等の推移	(千円) ② 会 費 等 前年度繰越金 市 補 助 金 その他の助成金 その他雑収入 次年度繰越金 ②-①) 3 年度の当該団	4,879 0 体等の事業費の主力	4,520 0 な内訳(市補助金 金 額	が充当されて	870 0 いると思え		1,610	記載)(4,500 — — 単位:千円)						
等の推移	(千円) ② 会 費 等 前年度繰越金 市 補 助 金 その他の助成金 その他雑収入 次年度繰越金 ②-①) 3 年度の当該団	4,879 0 体等の事業費の主力	4,520 0 な内訳(市補助金 金 額	が充当されて	870 0 いると思え		1,610	己載)(4,500 — — 単位:千円)						
等の推移	(千円) ② 会 費 等 前年度繰越金 市 補 助 金 その他の助成金 その他雑収入 次年度繰越金 ②-①) 3 年度の当該団	4,879 0 体等の事業費の主力	4,520 0 な内訳(市補助金 金 額	が充当されて	870 0 いると思え		1,610	記載)(4,500 — — 単位:千円)						
等の推移	(千円) ② 会 費 等 前年度繰越金 市 補 助 金 その他の助成金 その他雑収入 次年度繰越金 ②-①) 3 年度の当該団	4,879 0 体等の事業費の主力	4,520 0 な内訳(市補助金 金 額	が充当されて	870 0 いると思え		1,610	記載)(4,500 — — 単位:千円)						
等 の 推 移 担 担 助	(千円) ② 会 費 等 前年度繰越金 市 補 助 金 その他の助成金 その他雑収入 次年度繰越金 ②-①) 3 年度の当該団	4,879 0 体等の事業費の主力	4,520 0 な内訳(市補助金 金 額	が充当されて	870 0 いると思え		1,610	記載)(4,500 — — 単位:千円)						

◎1次評価(自己評価)

〇倪!		J分析 											
	視	点		現状分析	説明								
①助	成章	事業の効果	○ at	意図した効果があがっている 5る程度効果がある。 5まり効果がない }析できない 事業効果は後年度	本制度の浸透並びに積極的なスポーツキャンプ等の誘致(島原市スポーツキャンプ等誘致実行委員会)により、定着したスポーツ大会・合宿等の開催されることで、安定的な宿泊客の確保はもとより、宿泊客等の増加並びに観光消費額の増加等につながっている。なお、近年、コロナ禍においてスポーツ大会・合宿等の中止・延期等に厳しい状況が続いているが、コロナ禍前の水準に戻すべく、引き続き積極的な誘致活動を展開する。								
②市0	の 関	与の必要性		必要性は薄れていない かし薄れている 専れている 下明 な当しない	事業の概要や性質、内容等から判断しても市としての関与は非常に重要である。								
	の在	事 業 内 容 や り方等の見直し	〇 相	見直しの必要はない 食計の余地はある 見直しの必要あり	コロナ禍において落ち込んだ市内経済や観光産業の需要回復、並びにコロナ禍前の水準に戻すためには、本制度は非常に重要であり、本市の宿泊客等の増加並びに観光消費額の増加につながることから見直しの必要性はない。								
〇総1	合評	価と今後の方	向性										
		合評価	由課	ている。特に、本市のスポ り、また、大会・合宿等の 果が考えられる。 更に、積極的な誘致活動を	で実施 D拡大								
今後の課題と見直しの 方向性(総合評価判定が B1~B4の場合)			題見直しの										
©2⅓	マシ	佈											
判	定		を行わず	、現行のまま継続	▼								
	-	■ A1特段の見直しを行わず、現行のまま継続											
©3⊅	と評	価											
判	定				▼								
備	考												

		評価	i 結	果	を「	踏 ま	え	た	次:	年 度	予	算	^	の	反	映	状	況	(☑)		
	額の削減	□補助	額の増	加	□ †	補助の値	休止若	しくは	廃止	√	現状約	推持		=	>	予算	[措置	₫額(の増減	0	千円
備考																					